2013 年 7 月 24 日 メディカル・ケア・サービス株式会社

ハートネットTV「リハビリ・介護を生きる」での番組放送のご連絡 ~ 楽しいリハビリ 心が動けば体も動く ~

『愛の家』のブランドネームにて、全国にグループホーム(認知症対応型共同生活介護施設)を展開するメディカル・ケア・サービス株式会社(本社:さいたま市大宮区、代表:高橋誠一、以下:当社)は、愛の家グループホーム南与野(住所:埼玉県さいたま市、以下:GH南与野)の介護現場にて、介護ロボット「パロ」を試験的に導入しております(http://www.daiwahouse.co.jp/robot/paro/case/case05.html)。その様子をNHKのハートネットTVから取材を受け、「リハビリ・介護を生きる」の中で2回にわたって放送される「楽しいリハビリ 心が動けば体も動く」というテーマで8月7日(水)に放送されます。



介護ロボット「パロ」

【出演者】 荒木由美子(タレント 介護経験者)

山田賢治 (NHKアナウンサー)

山崎郁子 (東京工科大学 医療保健学部 作業療法学科教授)

【放送予定日時】 2013年8月7日(水)

20:00~20:29 (Eテレ)



※ 再放送予定日時は、8月14日(水) 13:10~13:39 (Eテレ) になります。

「パロ」は、独立行政法人産業技術総合研究所(本部:茨城県つくば市、理事長:中鉢良治)の柴田崇徳上席主任研究員が開発し、2005 年 3 月から株式会社知能システム(本社:富山南砺市、代表:大川丈男)にライセンスを与えて販売開始されました。「世界でもっともセラピー効果があるロボット」として、2002年にギネス認定されており、多数のセンサーや人工知能の働きによって、人間の呼びかけや抱擁に反応し、人間の五感を刺激する豊かな感情表現や動物らしい行動を取ることができます。アメリカではFDA(食品医薬品局)より医療機器として承認されており、多くの医療施設や介護福祉施設などに採用され、認知症を患う高齢者にもセラピーとしての効果が見られ、高い評価を得ています。当社はこちらを2013年1月よりGH南与野にて導入しており、リハビリの一環として活用しております。その結果、利用者の表情が豊かになる、コミュニケーションが増えるといった様々な効果が見られ、今後の認知症介護における検討材料としております。

番組では、「リハビリは辛い、大変」という概念を変え、楽しいリハビリもあるという事例が紹介されます。 これからますます進む高齢化社会に向けて、遊びやゲーム、音楽やダンスといった楽しみながら行なうリハ ビリは高齢者にどのような効果が見られるのかを考え、日常の介護に活用してもらうことを目的として放送 されます。

■ 会社概要

・ 社 名 : メディカル・ケア・サービス株式会社

所在地: 埼玉県さいたま市大宮区大成町 1-212-3

· 資本金: 8億7,125万円

・ 設 立: 1999年11月24日

• 代表者: 代表取締役会長兼社長 高橋 誠一

· 従業員数 : 約4.000 名 (2013 年 7 月現在)

· 利用者数 : 約4,000 名 (2013 年 7 月現在)

・ 事業内容 : グループホーム事業、介護付有料老人ホーム事業、小規模多機能型居宅介護事業、

デイサービス事業、居宅介護支援事業、都市型軽費老人ホーム事業、ほか

• U R L : http://www.mcsg.co.jp/

• グループホーム紹介サイト : http://mcs-ainoie.com/

(『愛の家グループホーム』専門の施設検索・紹介サイト)

有料老人ホーム紹介サイト: http://mcs-ensemble.com/

(『アンサンブル』『ファミニュー』専門の紹介サイト)

・ 認知症きらきらネット : http://kirakira-care.net/

(認知症に関する情報ポータルサイト)

• 新卒リクルートサイト : http://www.mcsg.co.jp/newgraduates/

(新卒採用専門の求人サイト)

・ 中途リクルートサイト : http://www.mcsg.co.jp/carrier/

(中途採用専門の求人サイト)

■ リリースに関するお問い合わせ

• 担 当 : 経営企画室 広報担当 塩川

• T E L: 03-6228-8101